

# 記者配布資料

平成 26 年(2014 年)1 月 10 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 えさと けんすけ 江里 健輔	教育研究推進室長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	教育研究推進室 グローバル人材育成推進オフィス プロジェクトマネージャー かしべ まさき 樫部 正樹	083-928-5410
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

## 1 件名

山口県立大学グローバル人材育成推進事業

「域学連携コンソーシアム・キックオフフォーラム」の開催について

## 2 概要

山口県立大学では、文部科学省「グローバル人材育成推進事業」を通して、世界の地域と山口をはじめとする日本の地域をつなぎ、地域課題解決に取り組む「インターローカル人材」を育成する取組を行っています。

本取組では、地域（ローカル）の課題を理解し解決策を提案する力を培うと共に、地域の一員になる気持ち“地域マインド”を育むため、地域の力を活用して学習を進めます。また、国際的（インターナショナル）な視点を持ち、地域と共に行う実践活動を通して、地域に貢献します。

この度、「学びの場」となる「域学共創学習プログラム」の開始と、「実践の場」となる産学公「域学連携コンソーシアム」の設立を記念し、標記フォーラムを開催します。

## 3 日程・内容等

### (1) 日時

平成 26 年 1 月 25 日（土） 11:00～17:30

### (2) 会場

山口県旧県会議事堂 ※別添チラシ案内図

### (3) 内容

当日のプログラムについては、別添チラシのとおり

### (4) その他

参加無料（事前申込制 1/20（月）まで）

## 4 問合せ・申込み先

山口県立大学グローバル人材育成推進オフィス

〒753-8502 山口県山口市桜島 3 丁目 2-1

TEL/FAX：083-928-5410

 グローバル人材育成推進事業

 公立大学法人  
山口県立大学  
Yamaguchi Prefectural University

# 文部科学省グローバル人材育成推進事業フォーラム インターローカル人材が切り開く 地域社会の未来

グローバル化がすすむ20年後の日本。  
日本の地域では、どういう視点から何をすべきか

## 基調講演



「2030年、日本の地域で  
求められるもの～  
グローバルな視点から」  
講師：三浦 展氏

新潟県出身。  
三菱総合研究所主任研究員を  
経て、マーケティングリサーチ  
やコンサルティング等の受託  
業務等を行う株式会社カル  
チャースタディーズ研究所の  
代表取締役。消費社会研究家  
で、「第四の消費つながりを生  
み出す社会へ」（朝日新書）、  
「ファスト風土化する日本郊外  
化とその病理」（洋泉社）など  
著書多数。

域学連携コンソーシアム  
理事会 (11:15~11:45)

域学共創フォーラム (13:00~14:30)

<学生によるプレゼンテーションと審査:学生は  
どんな地域課題をもって留学計画をたてたのか>

◆ 学生 10名

◆ 審査員

山口県産業戦略部長

渡邊 繁樹

日本貿易振興機構(ジェトロ)

山口貿易情報センター 所長

森 則和

全日本空輸株式会社 山口支店長

谷藤 裕

テレビ山口 アナウンサー

古川 恵子

<モデレーター>

国際文化学部長 教授

岩野 雅子

基調講演及び

パネルディスカッション (14:45~16:30)

<基調講演>

株式会社カルチャースタディーズ研究所 代表取締役

三浦 展

<パネラー>

株式会社山口銀行 地域振興部長

綿重 栄

宇部興産株式会社 経営管理室企画部長

藤井 正幸

CWA代表

山根 多恵

<モデレーター>

国際文化学部 文化創造学科 准教授

斉藤 理

域学連携コンソーシアム (16:30~17:30)

域学連携コンソーシアムで

取り組んでいるプロジェクトについて

<モデレーター>

グローバル人材育成推進事業

プロジェクトマネージャー

樫部 正樹

山口県立大学



グローバル人材育成推進事業

域学連携コンソーシアム・キックオフフォーラム

1/25 土

11:00~17:30

会場:山口県旧県会議事堂

参加無料

(事前申込制1/20(月)まで)

後援(申請中含む):山口県、山口市、山口県教育委員会、山口県国際交流協会、朝日新聞社  
中国新聞防長本社、毎日新聞社、山口新聞社、読売新聞西部本社

※本フォーラムは、文部科学省「グローバル人材育成推進事業」の趣旨に基づいて実施いたします。



公立大学法人

山口県立大学

Yamaguchi Prefectural University

# 文部科学省グローバル人材育成推進事業フォーラム インターローカル人材が切り拓く地域社会の未来



山口県立大学国際文化学部は域学共創学習プログラム(学習の場)と  
域学連携コンソーシアム(実践の場)を始動します！

本学のグローバル人材育成推進事業では、世界の地域と山口をはじめとする日本の地域を結び、インターローカル人材として地域の課題を理解し、解決策を提案する力を培い、地域の一員となる気持ち(地域マインド)を育てていきます。

域学共創学習プログラムで学生は、留学前に地域の課題解決のための問題意識をテーマ化し、海外に持って行き、留学先ではそのテーマ解決を異文化コミュニケーション能力を育みながら模索します。帰国後、域学連携コンソーシアムの中でグローバルな視点で地域と共に課題解決を進め、新たな価値づくりを行います。この経過・成果を発表し、情報を共有化しながら地域貢献を展開していきます。

地域課題についてグローバルな視点から、学びの場となる域学共創学習プログラムの開始と実践の場となる産学公の域学連携コンソーシアムの設立を記念し、キックオフフォーラムを開催します。コンソーシアム及び関係者の皆さま、本事業にご関心のある方のご来場をお待ちしております。

**日時: 2014年1月25日(土) 11:00~17:30** **会場: 山口県旧県会議事堂**

## 域学共創フォーラム

~「留学テーマ」について学生プレゼン~

13:00~14:30

域学共創学習プログラムを受けた40名の学生のうち、選ばれた学生10名が、地域の課題解決についてテーマを持って海外留学をする計画を発表します。この内容についてコンソーシアムの会員が審査を行います。

<審査員> 山口県産業戦略部 渡邊 繁樹、ジェトロ山口 森 則和、  
全日本空輸 山口支店 谷藤 裕、テレビ山口 古川 恵子  
<モデレーター> 岩野 雅子(国際文化学部長 教授)

## 基調講演及びパネルディスカッション

~2030年、日本の地域でもとめられるもの~

14:45~16:30

日本の地域のアイデンティティを見つめ直し、地域と共に学び、新しい価値づくりをするため、グローバルな視点から今何が求められるのか、パネルディスカッションを行います。

<基調講演者> 三浦 展氏(カルチャースタディーズ研究所代表取締役)  
<パネラー> 山口銀行 綿重 栄、宇部興産 藤井 正幸、CWA 山根 多恵  
<モデレーター> 斉藤 理(国際文化学部 文化創造学科 准教授)

## 域学連携フォーラム

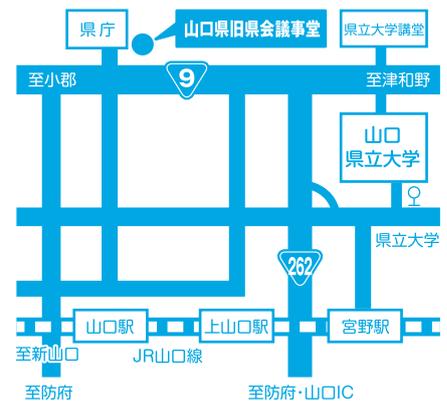
~地域資源4プロジェクトの活動経過報告~

16:30~17:30

山口県の優れた地域資源を海外に売りこめるよう、グローバルな視点やデザインの力を活用して、地域課題の解決と地域資源の価値の向上並びに発信をしていく活動を始めました。この活動を通して国内の他県に対しても「おいでませ山口」を推進していきます。本日は4つの活動事例について教職員・学生から発表をし、コンソーシアム会員と意見交換を行います。

<モデレーター> 榎部 正樹(グローバル人材育成推進事業 プロジェクトマネージャー)

## 案内図



### 【交通アクセス】

- 鉄道をご利用の場合/JR山口駅下車徒歩20分
- バスをご利用の場合/県庁前下車歩1分
- 車をご利用の場合/山口ICから国道262号で山口方面

※当日は、海外スタディツアー域学共創学習プログラムⅢのパネル展示を行っておりますので、ぜひご覧になって下さい。

お申込み先

TEL/FAX:083-928-5410

先着 160名

下記コピーしていただき、FAXにてお申し込み下さい。[ 定員になり次第締め切ります。事前申込: 1/20(月)まで ]

お名前: \_\_\_\_\_

山口県立大学グローバル人材育成推進オフィス

ご連絡先: \_\_\_\_\_

TEL/FAX:083-928-5410

ご参加人数: \_\_\_\_\_ 名

Mail: global@yamaguchi-pu.ac.jp

http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/



グローバル人材育成推進事業



公立大学法人  
山口県立大学  
Yamaguchi Prefectural University